



減らそう犯罪通信

～令和6(2024)年8月号～

編集・発行

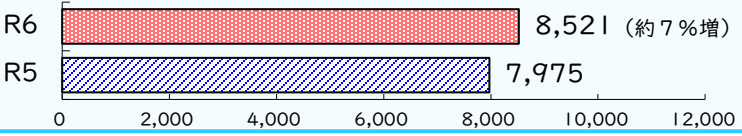
広島県警察本部
生活安全総務課
〒730-8507
広島市中区基町9-42
TEL 082-228-0110
FAX 082-228-1109

統計 広島県内の犯罪の発生状況

令和6年(1月～7月) ※暫定値

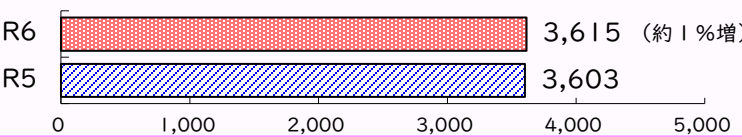
刑法犯認知件数

目標(～令和7年)
年間 12,000件以下



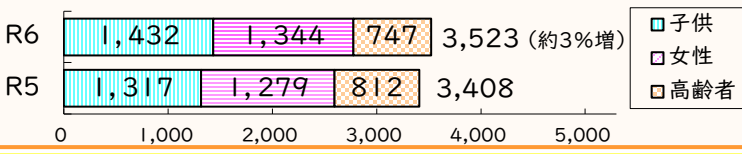
不安に感じる犯罪(※)の認知件数

目標(～令和7年)
年間 5,500件以下



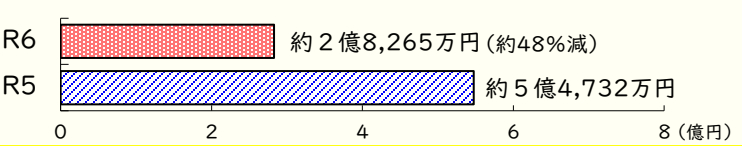
子供・女性・高齢者被害の刑法犯認知件数

目標(～令和7年)
年間 4,800件以下

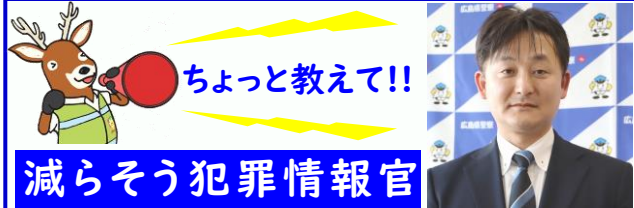


特殊詐欺の被害額

目標(～令和7年)
年間 2億円以下



※「不安に感じる犯罪」とは、自転車盗、車上ねらい、器物損壊等、侵入強盗、侵入窃盗、住居侵入、不同意性交等、不同意わいせつ の8罪種です。



減らそう犯罪情報官

「水難事故の防止」について

気温が高くなる8月は、涼を求めて川や海で水遊びをする子供が多くなってきます。特に、川には体が浮きにくいなど海にはない特有の危険が潜んでおり、子供が水難事故に遭う危険性が高いので、注意が必要です。

水遊びで気をつけること

- 必ず保護者が同伴し「子供から目を離さない」
- ライフジャケットを着用する
- 危険な場所では「危ないよ」という一声をかける

SNS型投資詐欺・SNS型ロマンス詐欺被害状況(令和6年7月末時点)

- SNS型投資詐欺
認知件数：185件、被害額：約22億1,888万円
- SNS型ロマンス詐欺
認知件数：32件、被害額：約3億9,139万円
- 合計
認知件数：217件、被害額：約26億1,027万円

注目! まちの防犯ボランティア

海田

海田地区防犯組合

海田地区防犯組合は、朝夕の子供見守り活動の他、夏と冬に海田町、海田警察署と合同で夜間パトロールを行っています。その他に悪書ポスターの設置や防犯教室の開催など青少年の健全育成、防犯意識の啓発のため、日々活動しています。

三原

三原市防犯連合会

三原市防犯連合会は、昭和35年に発足した歴史ある団体です。特に久井町内では、毎月1日と15日の2回、午後7時～午後9時までの夜間時間帯に青色防犯パトロール活動を継続的に行っており、地域の治安維持に大きく貢献しています。

広島県警察サイバー防犯ボランティアの委嘱

生活安全部サイバー犯罪対策課では、サイバーセキュリティ戦略の一環として、サイバー防犯ボランティアを県内の大学、専門学校の学生及び社会人団体等に委嘱しています。

7月4日に新たに広島経済大学コミュニティFM放送局「FMハムスター(79.0MHz)」に所属する学生35名に対し、サイバー防犯ボランティアの委嘱を行いました。

委嘱式を終えた学生は、
「コミュニティFMという強みを生かしてサイバー犯罪などの犯罪情報をメンバー全員で発信して、犯罪件数を減らしていけるよう頑張っていきたい」と思いを語りました。

【FMハムスター放送の様子】



【委嘱式後の集合写真】



「ちかん・盗撮ZEROキャンペーン」

呉警察署は、夏場にかけて増加が懸念される痴漢や盗撮を防ぐためJR西日本と協働し、7月19日にJR呉駅構内で、「ちかん・盗撮ZEROキャンペーン」を行いました。

JR利用者に対しチラシ等を配布し、被害防止対策や被害に遭った際の届出・相談先等の周知を図りました。

広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」には、ちかん対策機能(画面表示・音・光でちかん対策)がありますので、是非とも活用してください。



オトモポリス
ちかん対策機能の画面



「減らそう犯罪」 第5期ひろしまアクション・プラン 令和3(2021)年~令和7(2025)年

運動目標 住む人 来る人 誰もが
日本一の安全安心を実感できる広島県の実現

- 重点項目**
- 不安に感じる犯罪の抑止
 - 子供・女性・高齢者等の安全確保
 - 特殊詐欺被害の抑止
 - インターネット利用犯罪被害の防止

103,000
ダウンロード
(7月末時点)



オトモポリスのダウンロードは
↓ はこちらから ↓

App Store Google Play



今すぐアクセス! 県警ホームページはこちら ➡ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police>